



# 社協だより

## 第199号

令和2年5月1日発行

発行者 ふれあいネットワーク  
社会福祉法人  
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5  
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545  
http://misawa-shakyo.jp/ ホームページ



## 社協事業紹介 安心のネットワークづくり 福祉安心電話サービス

毎週木曜日は  
ふれあいテレ  
フォン。元気  
な声を聞かせ  
てください。



地域のネットワ  
ーク作りの観点  
から三名以上の  
協力員の登録が  
必要です。

◆ **申込み対象者**  
65歳以上のひとり暮らし高齢者  
または高齢者のみの世帯等。  
申し込みには、

◆ **レンタル**  
給付対象外の方はレンタル費用  
額1,000円と月会費1,000  
円で利用できます。設置費用は不  
要です。

◆ **給付制度**  
収入等により、市の給付制度が  
利用できます。対象者は設置費用、  
月会費ともに無料になります。

◆ **月会費1,000円**  
◆ **設置費用 66,000円**  
※取り付け時のみ  
本体・ペンダント・火災報知器

自宅でお使いのNTT回線の固  
定電話に緊急通報装置を設置し、  
緊急などの通報に対応します。

相談も緊急事態も

## ボタンを押すだけで24時間対応します。

緊急や相談対応の他に

- ・ボランティアによる週1回のふれあいテレフォン
- ・お誕生日訪問
- ・12月31日お節弁当お届け...などを行っています。

あなたの希望にあわせて対応します。



救急車を呼んだり、協力員に行っていただいたりします。

「中央センター（県社協）につながります



折り返しあなたに電話をして、様子をおうかがいします。

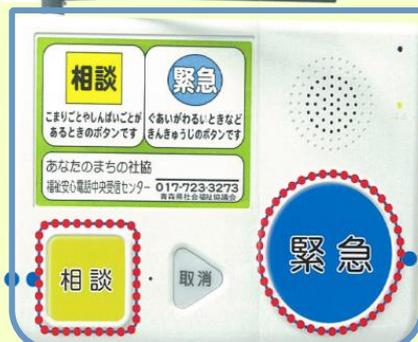
地域の社会福祉協議会につながります。



日頃困っていることや連絡すること、福祉サービスの相談など、何でもお話しください。

地域の社会福祉協議会が不在の時は中央センター（県社協）につながります。

本体



電話に出られなくてもスピーカーでそのまま話ができます。

もし応答がなかったら

協力員があなたの家につけてます。



あなたの状態に合わせて対応します。

ペンダント

令和2年度の事業計画と予算をお知らせします。

# 基本理念 『だれもが助けあえる誰かだれもが助けられる社会』

## 重点事業

●地域きずな支えあい

生活支援体制整備事業

●ふれあいいいき

サロン事業の拡充

地域のつながりを育むために

—地域福祉活動の推進

○地域きずな支えあい生活支援体制整備事業

○第33回市民福祉大会

○第15回社協まつり

○介護者の集い

○ふれあいいいきサロン「サロンかだれ家」

○福祉安心電話サービス

○ボランティアセンター

○ボランティア推進校の指定（市内全小中学校）

○高齢者疑似体験・車イス体験

○地域・児童見守り活動

○安心・安全の生活に向けて

—福祉サービス利用支援

○ふれあいいいき相談

○日常生活自立支援事業

- 生活福祉資金の受付
- 助け合い金庫の貸付
- フードバンク事業
- 在宅福祉サービス

—在宅福祉サービス

○歳末支援事業

○移送サービス

○配食サービス

○ベッド・車イス等の貸与

○学校図書購入費成事業

○路線バスパス券の発行

施設運営事業

○就労継続支援B型事業所

ワークランドつばさの運営

○児童館7館の管理運営

・松原児童センター

・木崎野児童クラブ

・古間木児童センター

・上久保児童センター

・おおぞら児童センター

・岡三沢児童館

・岡三沢児童クラブ

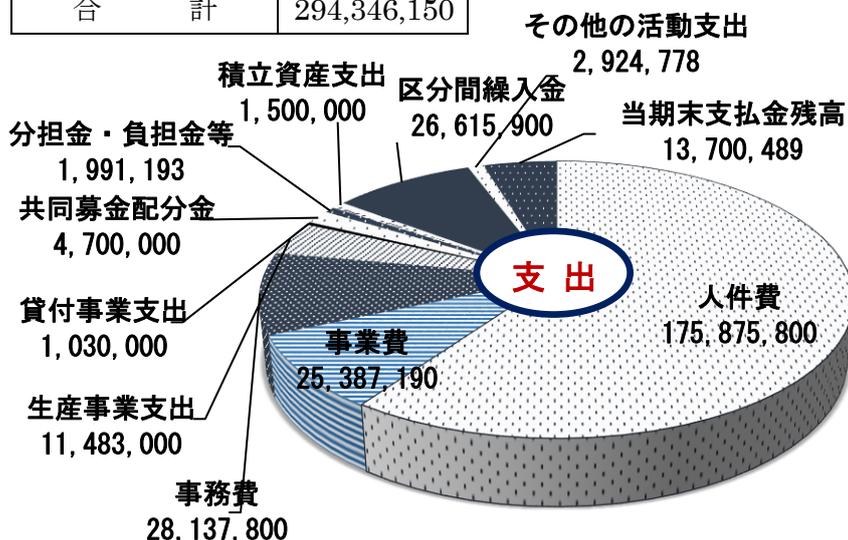
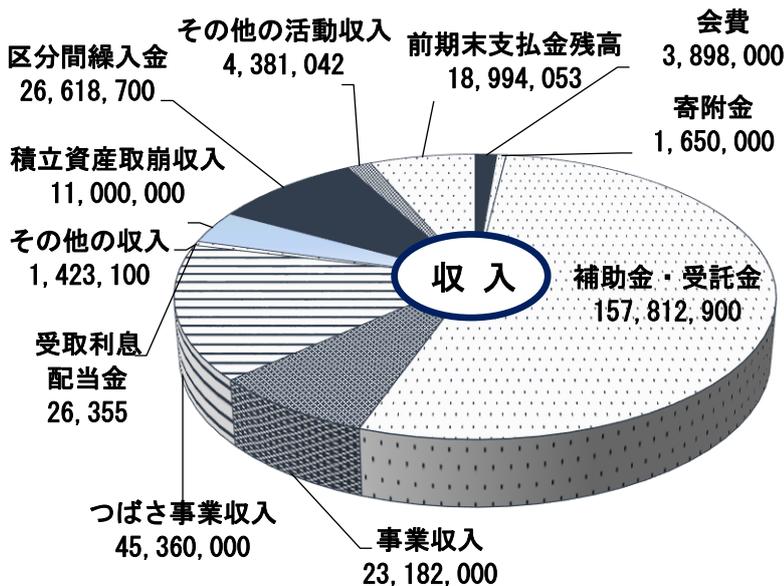
○三沢市いきいきデイセン

ターの管理運営

新型コロナウイルスの影響を考慮し、実施の可否を検討します。

法人会計収支予算 [単位：円]

| 収入の部      |             |
|-----------|-------------|
| 事業活動の部    | 233,352,355 |
| 施設整備等の部   | 0           |
| その他の活動の部  | 41,999,742  |
| 前期末支払資金残高 | 18,994,053  |
| 合計        | 294,346,150 |
| 支出の部      |             |
| 事業活動の部    | 248,604,983 |
| 施設整備等の部   | 1,000,000   |
| その他の活動の部  | 31,040,678  |
| 当期末支払資金残高 | 13,700,489  |
| 合計        | 294,346,150 |



## 『社協』って？

「社会福祉協議会」略して『社協（しゃきょう）』は、「ふれあいネットワーク」をキャッチフレーズに、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざし、住民や関係機関・団体・ボランティアなどと協働で様々な福祉活動を行っている民間団体です。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。

# 生活福祉資金のお知らせ

社会福祉協議会では、新型コロナウイルスの影響による休業や失業で困窮している世帯に対し、自立に向けた相談支援を行っています。仕事の有無や家計の収支等の生活状況を一緒に確認し、世帯の状況に応じて、一時的な生活資金の緊急貸付の受付や、各種制度の紹介等を行います。お困りの方はご相談ください。

三沢市社会福祉協議会 電話 53-3422 FAX52-4545



## あつまれボックス

ボランティア活動のきっかけに、誰でも気軽にできる活動として収集ボランティアがあります。

社協入り口に設置されている「あつまれボックス」に、昨年度もたくさんのご善意が集まりました。令和元年度の収集ボランティア実績と収集物品の使われ方をご紹介します。



## 使用済み切手

59120枚

個人 35件 団体 32件



## 使用済みプリペイドカード

216枚

個人 2件 団体 1件

▼使用済み切手とプリペイドカードは、神戸の「誕生日ありがとう運動本部」に送っています。しおりやストラップ等にリメイクされたり、コレクションセットとしてバザー等で販売され、知的障がい等に関する啓発活動に役立てられています。

## プラタブ

約446kg

個人 112件 団体 51件  
換金額 19,696円

## 書き損じハガキ

218枚

▼交換し、当会が実施している地域福祉活動に活用しています。

## ベルマーク

18件

▼ボランティア推進校事業を通じて、市内の小学校に贈っています。



## ペットボトルキャップ

約1615kg

個人 203件 団体 97件  
換金額 8,997円

▼分別・計量の後に換金し、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に送金しています。

1キロ(約500個) 5円  
換金、一人分のワクチンと

交換するには約2千個のキャップが必要になります。

〇〇お知らせ〇〇

事業計画の見直しにより、ペットボトルキャップについては、今年度末をもって当会での受け入れを終了いたします。来年度以降の受け入れ先や換金方法については現在調整中ですので、決まり次第お知らせいたします。



「チャリティ第一保育園のみなさん」

ありがとうございました

2月20日から4月22日

までに頂いたご寄附を

ご紹介いたします。

「物品寄附」

(株)KAWACHORICE

(代表取締役社長 川村 静功) 様

4月9日

青森県産まつしぐら

2合入り925本

新型コロナウイルスの影響によるご家庭の負担軽減のため



「寄附金」

福田 妙子様

2月21日300,000円

大和講大津支部

(支部長 北向 恭子) 様

2月20日 20,000円

寒修行の喜捨として

沼山 ハナ 様

3月3日 10,000円

三沢市フレンズダンスサークル(代表 成田 龍一) 様

3月5日 30,000円

会費の一部から

匿名 様

匿名 様

3月19日 20,000円

匿名 様

3月26日 2,000円

戸大建設工業株式会社

(代表取締役 松尾仁志) 様

4月10日 50,000円

### 法律相談日のお知らせ

弁護士による無料法律相談について、感染予防のため現在は電話相談としています。午後1時からで一人につき30分、事前予約が必要です。

**次回相談日 5月12日(火)**

相談・予約は 52-3270  
三沢市社協 ふれあい相談所まで

地域きずな生活支援体制整備事業

## 笑顔の“わ”



山村悦子さん(細谷)

細谷おらほの寺子屋運営委員会で代表を務める山村悦子さん。介護保険制度上の住民主体による支援に認定され、平成29年からは月3~4回の活動を続けています。手芸、ぬり絵、茶話会の他、ニュースポーツであるポッチャも取り入れ、地域の交流、介護予防、憩いの場でもある寺子屋。「一番盛り上がるのはポッチャで、イスに座ったままでもできるから、90歳になる方も一緒に楽しんでいるのよ」と嬉しそうにお話してくれました。民生委員としても活躍する山村さん。住民の様子に気を配り、積極的に活動する姿はとてもいきいきとしていっしょにいました。

### 川柳の時間

福祉川柳

コロナ禍に頭抱えている福祉  
現状は自粛するのもボラのうち

時事川柳

3密へ寄るな触るな喋るなど  
外出を自粛するため買いだめる  
列島にまつりの季節来ない年

事務局OB 松田

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。